

○博士前期課程

国際社会研究専攻

1. 求める学生像

- (1) グローバルな視野を身に付け、豊かな地球社会と地球文化の形成に寄与し貢献したいと考える人
- (2) 国際社会における国家・地域・個人の在り方について、グローバルな視点から研究したいと考える人
- (3) 多文化社会における共生の在り方を追究し、そのビジョンやアイデアを世界に発信したいと考えている人
- (4) 国際的課題や超国家的課題解決のための調査分析能力と行動力およびコミュニケーション能力を有する人

2. 入学者選抜の基本方針

- (1) 問題意識や研究課題の独自性・明確性を評価します。
- (2) 専門分野に必要な外国語能力を評価します。
- (3) 研究計画の遂行に必要な総合的理解力を評価します。

国際文化研究専攻

1. 求める学生像

- (1) グローバルな視野を身に付け、豊かな地球社会と地球文化の形成に寄与し貢献したいと考える人
- (2) 国家や地域における民族・文化・宗教・歴史の在り様について、グローバルな視点から研究したいと考える人
- (3) 多文化社会における共生の在り方を追求し、そのビジョンやアイデアを世界に発信したいと考えている人
- (4) 多文化の分析能力と異文化理解能力およびコミュニケーション能力を有する人

2. 入学者選抜の基本方針

- (1) 問題意識や研究課題の独自性・明確性を評価します。
- (2) 専門分野に必要な外国語能力を評価します。
- (3) 研究計画の遂行に必要な総合的理解力を評価します。

国際交流研究専攻

1. 求める学生像

- (1) グローバルな視野を身に付け、豊かな地球社会と地球文化の形成に寄与し貢献したいと考える人
- (2) 国際社会における国家・地域・個人の在り方について、グローバルな視点から研究したいと考える人
- (3) 多文化社会における共生の在り方を追究し、そのビジョンやアイデアを世界に発信したいと考えている人
- (4) 市民レベルの国際交流・国際貢献活動を積極的に推進したい人
- (5) 国際的課題や超国家的課題解決、多文化交流の調査分析能力と情報発信能力およびコミュニケーション能力を有する人

2. 入学者選抜の基本方針

- (1) 問題意識や研究課題の独自性・明確性を評価します。
- (2) 専門分野に必要な外国語能力を評価します。
- (3) 研究計画の遂行に必要な総合的理解力を評価します。

○博士後期課程

国際学研究専攻

1. 求める学生像

- (1) 国家・文化の境界を越えるトランスナショナルな課題について、関係者の多様な知識や意見をひき出し、コンセンサスを形成して、解決しようとする人
- (2) グローバル・ガバナンス、国際協力、多文化交流に関わる、国家・文化の境界を越えるトランスナショナルな課題を把握し、研究対象地域に関する高度の理解や専門知識を持って研究したい人
- (3) 国家・文化の境界を越えるトランスナショナルな課題の研究を、多分野の研究者との共同研究によって遂行し、その成果を市民組織、国際機関、政府・自治体等の政策決定に活用したいと考える人

2. 入学者選抜の基本方針

- (1) 研究テーマについての問題意識と研究計画の具体性・明確性を評価します。
- (2) 博士前期課程（修士課程）での学修経験をふまえた論理的思考能力、実証的・分析的な研究遂行能力と論文作成能力を評価します。
- (3) 実務経験から得た知見・洞察力や調査研究報告の作成実績を研究に有効に反映させていける能力を評価します。